

ABPT選抜戦に向けてのチーム戦の手引書

今回のレギュレーションはかなり特殊です！よく読んで十分に作戦会議をしてください！

● チップの共有に関して

今回のABPT決勝はブレイク時に**チーム内でチップの共有が可能**になります。

チーム内でチップを均等にしたり、1人に集めて上の順位を狙いに行くことが可能です。

ただし、バストしているプレイヤーへの共有はできません。

基本はディーラー対応になりますが、以下の場合はフロア対応になりますので、早めにディーラーへお伝えください。

★ 別卓のチームメイトへ共有する場合

★ 全てのチップを共有する(シートオープンが絡む)場合

● プレーに関して

テキサスホールデムポーカーのトーナメントで、チーム戦を戦う場合、普段慣れている個人戦とは異なる戦い方がベターとされるシチュエーションがあります。これはチーム内でのトラブル回避のためでもあります。

★ 例1)チーム内でのヘッズアップや3wayなどになった場合、特定のプレイヤーにチップを集めたい場合をのぞき、チェックで回し続けることが通例とされています。無意味な戦いを避けるためです。

★ 例2)3wayで2対1の状況になったとき、味方同志でレイズリレイズを繰り返して、相手をフォールドに追い込む手法があります。

★ 例3)個人順位による選手契約はありませんので、チームメイトを差し置いて自分の順位をあげるプレーをする必要はありません(個人1位輩出チームへの選手契約はあります)

● サインプレーに関して

サインプレーは他者を不快にさせるようなものを除き、今大会では容認されています。効果的に用いると、敵にバレないように味方に情報を伝達できますが、逆に味方を混乱させるかもしれません。十分に作戦会議をする必要があります。

★ 例1)「ベットやレイズしたとき、左耳を触っていたらナッツを持っている」

★ 例2)「腕組みをしていたらドロワーを持っているのでレイズしてほしくない」

● アドバイスや口頭での嘘、ハンドに関して発言することに関して

プレー中に他者へのアドバイスや口頭での嘘、ハンドに関して発言することはポーカーでは禁止されていますが、今回のレギュレーションでは容認されています。効果的に用いると敵を錯乱させることができますが、むやみに嘘をつくと味方を惑わせてしまう可能性もあり、十分に作戦会議をする必要があります。ただし他者を不快にする行為や発言、特定の人にしか発言しない行為(耳打ちやLINEなど)は禁止です。TDの判断でペナルティを課される場合があります。

- ★ 例1) 事前に「俺はいまドロローが滑った!」と言ったらナッツを持っているという合図にしておく。
- ★ 例2) 事前に「俺はいまトップヒットだけ!」と言ったらセットが刺さっているという合図にしておく
- ★ 例3) 事前に「俺はいまKKを持っている」と言ったら本当にKKを持っている

● 反則行為に関して

- ★ 他者を不快にさせる行為や言動
- ★ 特定の人にしか発言しない行為(耳打ちやLINEでのやりとりなど)

例1)「あいつは下手だからレイズすれば降りてくれる」

例2)「あいつは〇〇店のプレイヤーだからどうせブラフだ」

例3) サインプレーだという理由で中指を立てる

例4)「お前がレイズしなければ俺はガットを引いていた! お前のせいで負けた!」

例5) 隣の人や味方に耳打ちで伝える

例6) チームメイトに今何を持っているかをラインなどで送る

- ★ 自分のハンドを自分以外のプレイヤーに見せる行為

プレイヤーの後ろに立っての観戦を禁止します。いかなる理由においても、チームメイト・敵チーム・観戦者などにハンドを見せてはいけません。ただし、TDはハンドを確認する場合があります。

※例は一部です。